

コロナ禍でもたくましく！ 渡島で一番の学校を目指して！

浜分小学校

あいさつを本物に！

本校では、「あいさつ運動」「がんばり運動」「親切運動」の三つの運動を大切に子どもたちは生活しています。その中でも、今年度は特にあいさつ運動に力を入れて取り組んでいます。「あいさつは言葉のハイタッチ」の考えのもと、先自分からあいさつできる子どもの育成を目指しています。

児童会によるあいさつ運動

月・水・金曜日の朝には、児童会の子どもたちが玄関や校内のいろいろな場所に立って声をかけています。自分から相手に働きかけることで、積極性や協調



低学年もあいさつが定着してきました



玄関前で元気にあいさつする児童会



ペッパーくんも一緒に朝のあいさつ運動に参加しています

性が養われていきます。高学年が大きな声で「おはようございます！」とあいさつしているの、自然と下級生も大きな声で「おはようございます！」と返すことができるようになりました。

ペッパーくんもあいさつ運動

北斗市のプログラミング教材で、学校に貸し出していたいただいているペッパーくんも玄関であいさつしています。ペッパーくんが「おはようございます。君は元気？」とあいさつをすると、子どもたちははにかみ笑顔であいさつを返してい

ます。

今後は、子どもたちが校外で、地域の方にもあいさつできる姿を目指しています。いつでも、だれにでも、自分から進んで、本物のあいさつができるよう、継続して取り組んでいきます。



地域の人にも進んであいさつを。いつでも、だれにでも!!

ラジオ体操で元気いっぱい!

6月14日、16日の2日間にわたり、北斗スポーツクラブZOSSの方に協力をいただき、ラジオ体操の講習を受けました。体育館で講師の動きを見ながら練習する学年と、オンライン(Zoom)配信を見ながら練習する学年に分かれて行いました。

手を軽くにぎるところ、かかとをあげるところ、体を曲げるところや、逆に曲げすぎないところなど細部にわたって指



密に気をつけ、Zoomを活用して受講したクラスも



動きのポイントを適切に指導してくださったNOSSの指導員

導していただきました。教えていただいたポイントに気を付けて正しいラジオ体操を、先日の公開学年体育で、保護者の皆さまに披露することができました。

今後は、希望者を募り、作ったチームでラジオ体操コンクールにも出場する予定です。コロナ禍でも、体を動かし、健康的に生活していきたいと考えています。



公開学年体育で息の合ったラジオ体操を披露する6年生

(浜分小学校 長谷川 理美・
廣瀬 葉子)